

旧版の序

すべて宗教によらず神を求める人、本書を読んで下さい。霊があるかないかに確信をもてない人も、本書を読んで下さい。終末にみえる現代を生きぬく道を模索する人も、本書を読んで下さい。すべて善意を信じるが、信念のもてない人は、ぜひ本書を読んで下さい。

これは宗教の書ではありません。しかし、神の法を示し、靈魂の働きがいかに人間の運命と深くかかわっているかを、解説した書です。もっと正確に申しますと、近代心霊研究の入門書、またその結論である人生指導原理スピリチュアリズムの解説書です。

しかし、もともとその目的で書き下ろしたものではありません。私の翻訳書『シルバー・バーチ霊言集』（潮文社刊）の読者達が、自然発生的に集まって成立した

「シルバー・バーチの会」で、私がバーチの教えの核心を説明するために、連続講義したその要旨を一冊に収録したものです。その時のテーマは「奉仕はなぜ神法か——心霊研究の立場から」でした。九回にわたりバーチの会の「会報」に連載したものを一冊としました。

心霊研究は、十九世紀の半ば頃欧米で発生し、科学的な方法で、霊魂の存在をとらえようとしたものです。その帰結であるスピリチュアリズムは、霊魂の働き、他界の構造、人間の霊的構造、及び近代科学ではとらえられない宇宙を支配する霊的法則を教えるものです。本書はこれらを、初心者にも判るように平易に解説してあります。

宗教では、理性では認めがたいことを、信じなければ入っていけない、関門がありますね。しかし、この世の法則はきわめて理性的なものです。目に見えない霊魂の働きが、手にとるように判れば、宇宙の法則も人間の運命も合理的なものです。神は理性の極点です。神はおのずから光って、貴方の血脈の先端

で確信に変わります。

貴方の運命を改善するには、常識と、五官にだけ立脚した現代科学から、一歩入って下さい。同じように、楽天的な唯物主義の平安の裏に進行する終末の世紀を克服するためにも、本書を一読して下さい。「真理は単純であり、理性的です」。そうでなければ、どうして人間は平等でありえますか。また、貴方は人間を信じる事が出来ますか。

昭和六十年十月二十六日

著者